

//@SE:チャイム

【リアーナ】
「はーい」

//@SE:廊下を歩く音?

//@SE:玄関を開ける音

【リアーナ】
「あ、せんぱい♪ 今日も家庭教師、お願ひしますね♪」

【リアーナ】
「……あれ? なんか表情が暗いんですけど、どうかしました?」

【リアーナ】
「『どうもしないよ』って……そんな表情じゃないんですけど……」

※モノローグです。同様の書式のセリフにもモノローグのエフェクトをお願いします。

【リアーナ】
「(せんぱいが話したくないなら、詳しく聞いてや悪いかな……?)」

【リアーナ】

「えーっと……それじゃあ、お勉強はじめましょうか?」

※タイトルコール

【リアーナ】

「せんぱい、終わりました」

【リアーナ】

「……せんぱい?」

【リアーナ】

「『ど』がわからないの?』じゃないですよ。

問題は全部、解き終わりましたよ」

【リアーナ】

「(やつぱり……せんぱい、元気がない……)」

【リアーナ】

「せんぱい、何か辛いことがあったんですか?」

【リアーナ】

「私は年下だから、

せんぱいのお悩みにアドバイスなんて出来ないかもしれないんですけど……」

【リアーナ】

「でも、お話を聞くことが出来ます。

話すだけでも気持ちが少しは楽になるかもしれませんし……」

【リアーナ】

「だから、その……私、せんぱいの力になりたいです!」

※せんぱいの話を聞いてます。

【リアーナ】

「[……]」

【リアーナ】

「(あああ……弱々しく何があつたか話すせんぱい、かわいい♪)」

【リアーナ】

「(って、今はせんぱいの力にならないと!)」

※ちょっと間（せんぱいの話を聞いたイメージを持つてもらうため）

【リアーナ】

「そうですか……アルバイトで失敗しちゃつたんですか……」

【リアーナ】

「(アルバイトの失敗じや、働いたことがない私にはアドバイスなんて無理だし……)」

【リアーナ】

「(何かせんぱいを励ます方法はないかなあ……)」

【リアーナ】

「(そうだ!-)」

【リアーナ】

「せんぱい、もうちょっととこっちに来てもらえますか?」

//@SE:抱きしめ（衣擦れ?）

【リアーナ】

「んっ……」

【リアーナ】

「こうやつて、ぎゅつとされると少しほは元気になれると思つたんですけど……嫌でしたか……?」

【リアーナ】

「嫌じやないなら、このままぎゅつとさせてください」

【リアーナ】

「年下の女の子に慰められるなんて情けない?」

【リアーナ】

「せんぱいは情けなくなんかないです」

【リアーナ】

「いつも一生懸命で……人一倍、頑張つて……

周りを気遣つてくれて……些細な変化にも気付いてくれて……」

【リアーナ】

「せんぱいは優しくて、格好良くて、すごく素敵の人です」

【リアーナ】

「それに、誰だって失敗することはありますよ」

【リアーナ】

「だから、無理しないでください。

今だけでもいいですから、甘えてください」

//@SE:抱きしめ?

【リアーナ】

「んっ……」

【リアーナ】

「とくん、とくんって心臓の音が聞こえると、なんか落ち着きますよね？」

【リアーナ】

「肩の力を抜いて、余計なことは何も考えないで、私に身を委ねてください」

【リアーナ】

「责任感の強いせんぱいのことですから、

きっと失敗した分、もつとがんばったんですよね？」

【リアーナ】

「辛かったのに、よくがんばりましたね。いい子いい子♪」

【リアーナ】

「あ、頭なでなでされるの嫌でした？」

【リアーナ】

「ふふっ、嫌じやないなら、ぎゅ～つてしながらなでなでしますね？」

【リアーナ】

「今は、何もがんばらなくていいんです。
せんぱいが満足するまで、このまま抱きついていていいですか？」

【リアーナ】

「い～っぱい、甘えてください♪」

【リアーナ】

「いや、でも』じゃないです。遠慮なんてしないでください」

【リアーナ】

「ね？ 今は、他に誰もいませんから」

//@SE:抱きしめ

【リアーナ】

「んっ♪」

【リアーナ】

「（ああ、せんぱいにぎゅーっとされると、胸がドキドキして……
体が、ちょっと熱くなつてきちゃう……）」

【リアーナ】

「（ちょっと汗かいてきちゃつてるけど……せんぱい、嫌じやないかな……?
もつと甘え続けて欲しいけど……）」

【リアーナ】

「（あ、せんぱい……）つそりと私の汗のにおい、くんくんしてる……）」

【リアーナ】

「（あ……せんぱいのアソコ、膨らんでる……）」

【リアーナ】

「（ただの後輩としか思つてなかつた私のにおいて興奮してゐるんだ♪）」

【リアーナ】

「（はあ♪ せんぱい、私の体にほっぺすりすりしてゐる……）」

【リアーナ】

「んっ……♪」

【リアーナ】

「(せんぱいってば、鼻で私の胸をつんづんして……
我慢、出来なくなっちゃってるんだ♪)」

【リアーナ】

「せんぱい、触りたいなら、堂々と触つていいんですよ?
私の、おっぱい♪」

【リアーナ】

「どうして謝るんですか?」

【リアーナ】

「言つたじやないですか、『せんぱいが満足するまでしていい』って」

【リアーナ】

「だから、せんぱいの好きにしていいんですよ?」

【リアーナ】

「せんぱいは……どうしたいですか?」

※受け答えしてる感じの間を少しだけ?

【リアーナ】

「『おっぱいを触りたい』ですか? もちろん、いいですよ?」

//@SE:服を脱ぐ焦らすために、少し長めに?

【リアーナ】

「(ああ、せんぱい……私が服を脱ぐと)、ジッと見てる……(」

【リアーナ】

「(はあ、はあ……性的な目で、私の)と……(」

【リアーナ】

「おっぱい、ちっちゃいですけど……好きなだけ、甘えてください♪」

【リアーナ】

「ひあん！」

【リアーナ】

「んんっ！ 乳首、ちゅーちゅー吸つて……
あ、ん……せんぱい、赤ちゃんみたいですよ♪」

【リアーナ】

「遠慮しなくていいんですよ？」

この、ちっちゃなおっぱいは……せんぱいのモノですから」

【リアーナ】

「あんっ♪ はつ、ああ……せんぱい、わかりますか？
私の乳首、せんぱいにちゅーちゅーされて硬くなっています」

【リアーナ】

「あつ、あつ、は、うん！
乳首、甘噛みされても、おっぱい出ないですよお♪」

【リアーナ】

「はあ、はあっ……『出なくとも、もっと吸いたい』……?
はい、いいですよ♪」

【リアーナ】

「ああん……おっぱい揉みながら、ちゅーちゅー吸うなんて……
せんぱいって本当におっぱいが好きなんですね♪」

【リアーナ】

「んくっ……おっぱいって、男の人に揉まれると大きくなるって言いますけど、
本当なんですかね……？」

【リアーナ】

「ちいさなおっぱいのままの方がいいから、おっぱい揉むのやめる……？」

※背筋がゾクゾクツと（興奮）してる感じで。

【リアーナ】

「(ああ、せんぱいって、本当にちいさなおっぱいが……
私の、おっぱいが、好きなんだ)」

【リアーナ】

「あっ！ あっ！ あんっ！
乳首への、ちゅーちゅーが激しく……ああん♪」

【リアーナ】

「んんっ！ あっ、はつ……
せんぱいの唾液で、乳首がヤラしく光ってる……」

【リアーナ】

「はあっ、はあ……あれ……？ もう、甘えないんですか？」

【リアーナ】

「えっ？ 『反対側でも甘えたい』？」

【リアーナ】

「いいですよ♪

左側の乳首もいっぱいちゅーちゅーして甘えてください♪

【リアーナ】

「んんっ♪ はあっ、あっ……ひうんっ！」

【リアーナ】
「はあ、はあ、右の乳首を指でコリコリするなんて、
左の乳首だけじゃ甘えたりないんですか？」

【リアーナ】

「両方の乳首で甘えさせてあげるのは……
せんぱいにだけ、特別ですよ？」

【リアーナ】

「ふあっ、あっ……あふ、んっ！ あっ、はあ、はつ……
唇で乳首、はむはむされながら……んっ、舌で舐められるの、気持ちいいです……っ」

【リアーナ】

「んあ、あ、あつ！ ふふつ、せんぱい、乳首に夢中ですね♪
もつともつと、甘えさせたくなっちゃいます♪」

【リアーナ】

「はつ、はあつ……んんつ！」

今度は、右側の乳首をちゅーちゅーするんですか？」

【リアーナ】

「あつ、ああつ……はう、んつ、せんぱいの舌使い、
緩急をつけて、いっぱい擦って来て……ああつ、あつ……すごいです……っ」

「はつ、はつ……んあつ、あつ、上手です、せんぱい……
乳首ちゅーちゅーされるの、すごく気持ちよくて……あつ、あつ、ああつ！」

※軽くイッてます

【リアーナ】

「んんん……っーーー！」

【リアーナ】

「はあつ、はあつ……はあつ……
ふふつ、私もせんぱいも、いっぱい汗かいちゃいましたね♪」

【リアーナ】

「あ、ん♪ 鎖骨ペロペロして拭いてくれるんですか？」

【リアーナ】

「私の汗、ペロペロして拭いてくれるんですか？」

【リアーナ】

「あ、図星を突かれて、せんぱい照れてる♪」

【リアーナ】

「せんぱいがしたいなら、ペロペロしてくれていいんですよ？」

【リアーナ】

「んっ♪ はつ、ああつ……あ、んつ……

せんぱいの舌使い、優しくて……はあ、はあ……気持ちいいです♪」

【リアーナ】

「さっきまでは乳首が大好きな赤ちやんだったのに、

今度はペろペろが大好きなわんちゃんみたいで、もうかわいすぎです♪」

【リアーナ】

「あつ、あつ……んんつ……」

鎖骨だけじやなくて、首の汗も拭いてくれるんですか……？」

【リアーナ】

「あふ、んつ……ペろペろじやなくて、ちゅーに変わりましたけど、

そんなに汗、かいちやつてます……？」

【リアーナ】

「あ……それとも、首にキスマーケつけたいんですけど？」

【リアーナ】

「ふふっ、その反応、アタリみたいですね♪」

【リアーナ】

「私が甘えて欲しいのはせんぱいだけですから、

せんぱいがしたいなら、いっぱいマーキングしていいですよ♪」

【リアーナ】

「はいっ♪

せんぱいのものだつて、いっぱいマーキングしちやつてください♪」

【リアーナ】

「んんっ……あつ、はあつ……あ、んつ……あ、あつ……」

【リアーナ】

「首、ジーンってあつたかくなつてます……」

【リアーナ】

「私からは見えないですが、ちゃんとマーキング出来ました?」

【リアーナ】

「もつとマーキングしたい……?」

【リアーナ】

「もちろん、いいですよ♪」

【リアーナ】

「んんっ……あふ、うん……はあっ……あ、ん、んっ……」

【リアーナ】

「はあ……はあ……首、下から上まで、いっぱいキスされてる……」

【リアーナ】

「他にもキスしたいところがあつたらしてくださいね?」

【リアーナ】

「あ……」

【リアーナ】

「(せんぱい……私の唇を見た……)」

【リアーナ】

「せんぱい……」

※キス待ち

【リアーナ】

「…………」

【リアーナ】

「……唇にはしてくれないんですか?」

【リアーナ】

「……え? 『恋人でもない教え子の後輩に悪いことをした……』?」

【リアーナ】

「謝らないでください。せんぱいは何も悪いことなんてしてないんですから」

【リアーナ】
「だって、私は——」

【リアーナ】

「せんぱいのことが、大好きですから」

【リアーナ】

「んつ、ちゅつ……ちゅくつ……はあ、んんつ……
ちゅつ、ちゅつ……ちゅぶつ……ん、ちゅく……ちゅつ……」

【リアーナ】

「ん、はあ……こんなに、たくさんキスをしちゃうくらい、
せんぱいのことが好きなんですよ?」

【リアーナ】

「だから、せんぱいがしたいこと、していいですよ?
さつきまでみたいに、好きなだけ私に甘えてください」

【リアーナ】

「んつ……ちゅつ、ちゅぶつ……んちゅつ、はあ……
んんつ、ちゅつ、ちゅつ……」

※チチ恍惚

【リアーナ】
「ん、はああ……」

【リアーナ】

「自分からするキスと、好きな人からされるキスって
気持ちよさが全然違うんですね」

【リアーナ】

「せんぱいは、どうでした……?」

【リアーナ】

「あ、せんぱいの……すっごくおつきくなつてゐる」

【リアーナ】

「せんぱいも、したくなつちゃつたんですね」

【リアーナ】

「ふふっ、シテいいですよ?」

【リアーナ】

「せんぱいにたくさん甘えられて、キスしあつて、
私の方はもう準備できますから」

【リアーナ】

「ほら、ぱんつにおつきな染みが出来て……
私の大事なとこ、透けちゃつてます」

//@SE:パンツ脱ぎ

//-----

【リアーナ】

「まだ誰にも触られも、見られもしたことがない、私のおまんこに……
入れていいですよ?」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「まだ誰にも触られも、見られもしたことがない、私のココに……
入れていいですよ?」

//-----

//@SE:ベルトを外そうとする音 (ちょっと荒め)

【リアーナ】

「(ふふっ、焦つてベルトが外せないせんぱい、かわいい♪)」

【リアーナ】

「ズボン脱がすの、お手伝いしますね？」

//@SE: ダルトを外す&ズボンを脱がす音

//- - - - -

【リアーナ】

「(＼)へり……れがせんぱいの、おちんちん……♪(＼)……」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「(＼)へり……れがせんぱいの……♪(＼)……」

//- - - - -

【リアーナ】

「このせんぱいのたくましいので、私のこと、好きにしてください」

【リアーナ】

「はい、いいですよ。だつて……私は、せんぱいのものですから♪」

//@SE: がばっと押し倒す音?

【リアーナ】

「ん……せんぱい、もうちょっと下です……」

【リアーナ】

「はい、そこです……」

※ちょっととづつ入っていつて

【リアーナ】

「んっ、あ、あ、あ……
せんぱいの……ちょっととづつ、私の中に入つてもあか……」

※にゅるん、と一氣に入る

【リアーナ】

「ふああん！ー！」

【リアーナ】

「はあ……はあ……えへへ、にゅるんって全部入って、
ちょっとびっくりしちゃいました」

【リアーナ】

「エッチするの初めてなので、ちょっとだけ苦しいですけど……
でも、私は大丈夫です」

【リアーナ】

「だつて、初めての相手が大好きなせんぱいで、すごく嬉しいですもん」

【リアーナ】

「せんぱいは、大丈夫ですか？」

「私の中、せんぱいのにぴったりくっついちゃってますけど……」

【リアーナ】

「えつちなおつゆでぬるぬるしてるから、気持ちいい……？」

【リアーナ】

「あ、せんぱいの腰、ちょっと動いちゃってますね」

【リアーナ】

「いいですよ？ 私のことは気にしないで、せんぱいの好きに動いて……」

【リアーナ】

「んつ、あつ、はあつ、あつ……
せんぱいの、たくましいのが私の中で、いっぱい動いてます♪」

【リアーナ】

「はつ、んつ……せんぱいの、あつたかくて……
中、たくさん擦って……すごい、素敵です……っ」

【リアーナ】

「あっ、ふつ……んつ、あ、あっ……」

せんぱいが満足するまで、私の中を感じてくださいね……？」

【リアーナ】

「はあ、はあ……私の中、せんぱいと繋がってから、
どんどん濡れてきてるので、いつでも激しくして大丈夫ですから」

【リアーナ】

「あふ、んつ……せんぱいのが奥まで届いて、すごいです……♪」

【リアーナ】

「んんっ！ はあっ♪ 感じてるせんぱいの顔も大好きです♪」

【リアーナ】

「ん、あっ……奥まで入れると、中がキュツで締まるのが気持ちいい？」

【リアーナ】

「なら、私の奥をいっぱい突いて気持ちよくなつてください」

【リアーナ】

「んっ！ あっ、はつ……繋がりが深くなると、せんぱいのが中で
ビクンって震えて、感じてくれるのが伝わってきます……っ♪」

【リアーナ】

「はっ、はつ……あんっ……」

あっ、せんぱいの顔がすごく気持ちよさそうになつてる♪」

【リアーナ】

「はあ、んっ……もつと気持ちよくなつてください……」

はあ、はあ……中、いっぱいぎゅく～くつてしますから」

【リアーナ】

「んんんうううううつーー！」

【リアーナ】

「ん……っ！ 急に抱きついてきて、どうしたんですか？」

「感じてる顔を見られるの、恥ずかしかったんですか？ それとも、私に甘えたかったんですか？」

【リアーナ】

「両方？ ふふっ、せんぱいってば、甘えん坊さんですね♪」

※最後（えらいえらい）で頭を撫でてます

【リアーナ】

「でも、素直に話せて、えらいえらい♪」

【リアーナ】

「ご褒美にもう一回、ぎゅ～～っしますね？」

【リアーナ】
「背中に手を回して……足を腰に回して……
全身と、中で……ぎゅう～～♪」

【リアーナ】

「んんっ！ すごい、せんぱいの形がよくわかります」

【リアーナ】

「はあっ……はっ……中、せんぱいの形になつて……

正真正銘、せんぱいだけの……せんぱい専用のリアーナですよ♪」

【リアーナ】

「ん、あ、あっ……せんぱい、奥にグリグリ擦りつけて……
んあっ……赤ちゃんのお部屋と、ちゅーしたいんですけど？」

【リアーナ】

「ふふっ、いっぱいチューしてくださいね？」

【リアーナ】

「でも……ちゅーは、赤ちゃんのお部屋とだけでいいんですか……？
お口も、空いてますよ？」

【リアーナ】

「んっ、くちゅつ……んんっ！ あっ、ふあつ……ちゅぶ、んっ、ああつ……
上と下、両方でちゅーするの、すごく気持ちいいですね？ はあ、んっ、んっ……」

【リアーナ】

「はあ、はあ……他にもしたいことがあつたら、好きなだけ甘えてくださいね」

【リアーナ】

『おっぱいでミルクもらえなかつたから、リアーナの唾液が欲しい』ですか？』

【リアーナ】

「もちろん、いいですよ」

【リアーナ】

「はあ、んむつ……せんぱい、いっぱい唾液あげますから……
んちゅつ……舌、いっぱい絡めますね？」

【リアーナ】

「んっ、れちゅるつ……ちゅば、んちゅつ、ちゅむつ……ん、ちゅぶう……」

【リアーナ】

「ん、はあ……んっ！」

せんぱいが私の唾液ごっくんするたび、中で大きくなつてます♪

【リアーナ】

「もう我慢出来ない？」

【リアーナ】

「いいですよ？ 激しく、してください♪」

【リアーナ】

「んんっ！ あつ、ああつ……
中、ぎゅ～～つてしてるから、せんぱいのが、すごい擦れますっ」

【リアーナ】

「（せんぱいにぎゅーって抱きついてるから、
せんぱいが動くたびに乳首も擦れる……っ）」

※モノローグ中、バックで流す用の汎用喘ぎです。

【リアーナ】

「あつ、はつ、あん！ んつ、はあつ……ああつ！
あつ！ んんっ！ はつ、あああつ！」

【リアーナ】

「はあつ、はつ！ んんっ！ 私の腰がっかり掴んで、
奥まで激しく突いてくるせんぱい、男らしくて素敵ですっ！」

【リアーナ】

「んんっ！ ああつ！ あつ！ 普段の、優しいせんぱいもいけど――
あんっ！ 今の、男らしいせんぱいもいいですっ！」

【リアーナ】

「はあつ、んあつ！ このまま私のことは気遣わずに、
せんぱいのしたいことを、していいですから！」

【リアーナ】

「はつ、ああつ！ 私が、全部、受け止めます！
だから、好きなだけワガママになつてください！」

【リアーナ】

「ふあつ、あつ！ せんぱい自身を！ んあつ！
男の人の欲望を、好きなだけ、ぶつけてください！」

【リアーナ】

「んっ、あつ……私の足、広げて……あん！ あつ！ あつ！」

【リアーナ】

「すゞい……っ！ すゞいっ！ センpaiいの、まだ大きくなつて……
あん！ ジュポジユポ激しくなつたっ！」

//- - - - -

【リアーナ】

「はあっ、あっ！ リアーナのつるつるおまんこを見たら、
はつ、んつ、もつと、興奮してきた……？」

//- - - - -

//★卑語なしver

「はあっ、あっ！ 私とせんぱいが繋がってるところを見たら、
はつ、んつ、もつと、興奮してきた……？」

//- - - - -

【リアーナ】

「あっ、はあん！ 私の幼いアソコを……
おまんこ、好きなだけ見てくださいー！」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「あっ、はあん！ せんぱいと繋がれて喜んでるアソコを、好きなだけ見てくださいー！」

//- - - - -

【リアーナ】

「ああっ！ あっ！ はあっ、それでいっぱいジュポジユポして、
おちんちん、気持ちよくなつてくださいねー！」

//- - - - -

//★卑語なしver

【リアーナ】

「ああっ！ あっ！ はあっ、それでいっぱいジュポジユポして、
いっぱい、気持ちよくなつてくださいねー！」

//- - - - -

【リアーナ】

「くつ、うん！ 私も、気持ちいいです！

あつ！ ああつ！ イキたいときに、イッていいですか……っ！」

//- - - - -

【リアーナ】

「あつ！ ああつ！ 顔でも、おなかでも、おまんこの中でも、せんばいの出したいところに出してください」

//- - - - -

//★卑語なしver

【リアーナ】

「あつ！ ああつ！ 顔でも、おなかでも、中でも、せんばいの出したいところに出してください」

//- - - - -

【リアーナ】

「んんっ！ あつ、はああつ……腰の動きが、また速く……っ！」

【リアーナ】

「(せんばい、歯を食いしばってる。イクの、我慢してるんだ♪)」

【リアーナ】

「(ちよつとでも長く私の中にいたいんだ♪)」

【リアーナ】

「ああつ、はあん……っ！ んん……っ！

腰、ビクビク震えちゃうくらい気持ちいいのに、頑張れてえらいですね♪」

【リアーナ】

「んっ！ はあつ、全部、お見通しですよ？

あつ、あつ、だつて大好きな人の変化ですもん、見落とさないですよ」

【リアーナ】

「はあつ、あつ、せんばい、がんばって……っ！」

あつ、あつ、いっぱい、いっぱい私の中で感じて……っ！」

//- - - -

【リアーナ】

「んあっ！ ああっ！ 入り口から奥まで何度もおちんちんが往復して、
は、んっ！ おまんこの中を、堪能します！」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「んあっ！ ああっ！ 入り口から奥まで何度もせんぱいのが往復して、
は、んっ！ 私の中を、堪能します！」

//- - - -

【リアーナ】

「はっ、はあっ！ んっ！ もつと、もつと感じてください！
ああっ！ あっ！ あっ！ せんぱいのおちんちん、

おまんこの中をビクビク震えた……っ！」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「ああん！ あっ！ あっ！ せんぱいのおつきいのが、
私の中でビクビク震えた……っ！」

//- - - -

【リアーナ】

「んあっ、ふあっ！ せんぱい、もう我慢の限界なんですね？」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「あっ、ああっ！ いい、ですよ……っ！ んんっ！
一滴残らず、全部、私に出してください……っ！」

【リアーナ】

「あっ！ んくっ、ああっ！ 中、ですね……？
はい、出してください……っ！」

// - - - -

リアナ

あつ！ あつ！ おまんこの中にせんはいの精液出してくたさいよ！

// ★野體な ver

卷之三

和の口は
ハレハレの精霊

「んっ！ ああっ！ あっ、あっ！ せんぱい…………っ！ せんぱ、い…………っ！」

あつ！ ああつ！ ああつ！

三中
し

「ふあっ！ あっ、あっ……ああああああ……っ！」

【リアーナ】

「（私の中せんぱいのがどくんどくんって言つて、熱いのが、じわじわ広がつてく……）」

【リアーナ】

一四二

氣持ちよくて、体が蕩けそうで……頭が真っ白に……）

//@SE: おめでた

※他暖した畠（壯急）

リアナ

「ふわああああ……」

【リアーナ】

んあつ
・・・

せんぱいのがビクンって震えたら、中から抜けちゃいました……」

//- - - - -

【リアーナ】

「ふあ……せんぱいの精液、おまんこから溢れちゃってます……
こんなにたくさん出たんですね……」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「ふあ……せんぱいの精液、アソコから溢れちゃってます……
こんなにたくさん出たんですね……」

//- - - - -

【リアーナ】

「あ……せんぱいのおちんちん、ドロドロです……」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「あ……せんぱいの、ドロドロです……」

//- - - - -

【リアーナ】

「待つててください、今、綺麗にしますね？」

【リアーナ】

「んっ、ちゅっ♪ ちゅくっ……ん、ちゅるつ……
れちゅっ、ちゅる、ちゅぱあ……つ♪」

【リアーナ】

「とろおつとしてて、喉に絡んで……ちょっと苦い……」

【リアーナ】

「これが、せんぱいの味なんだ……」

【リアーナ】

「ちょっと独特で不思議な感じですけど、
私、せんぱいの味、好きです♪」

【リアーナ】

「あっ、せんぱいのピクンつでした」

【リアーナ】

「どうおつとした白いの……精液が出できました」

//-----

【リアーナ】

「また、おちんちんをお口でお掃除して欲しい？」

///★卑語なしver

【リアーナ】

「また、硬いままのコレをお口でお掃除して欲しい？」

//-----

【リアーナ】

「えへへ、もちろんです！」

//-----

【リアーナ】

「まだお掃除してない先っぽ以外も、溢れてきた精液も、
ぜーんぶ綺麗にしちゃいます♪」

//-----

【リアーナ】

「じゃあ……おちんちん、お口でお掃除しますね？」

//-----

///★卑語なしver

【リアーナ】

「じゃあ……お口でお掃除しますね？」

//-----

【リアーナ】

「んちゅる、ちゅぱ、ちゅくゅ……んん～、ちゅつ♪」

【リアーナ】

「んあ……精液、ベッドの上に垂れちゃう……ダメ、もつたいない……
ちゅぶ……んちゅつ……れるつ……ちゅるちゅぱ……」

【リアーナ】

「あ、裏にまだちょっと残ってる……
んつ、ちゅく……ちゅる……ちゅぶつ、れちゅつ……」

【リアーナ】

「うんつ、せんぱいの綺麗になりましたね♪」

【リアーナ】

「こうやって間近で見るとすごいですね、せんぱいの……」

【リアーナ】

「太くて、硬くて、上を向いてて、
すごくたくましいのに、どこかかわいくて……」

【リアーナ】

「イクの、たくさん我慢して……いっぱい中に出して……
なんか、すごく愛おしいです……」

※頬ずりします

【リアーナ】

「ふふっ、すりすり♪」

【リアーナ】

「あ、ほっぺですりすりしたら、せんぱいのがビクンつてした……。
痛かったですか？」

【リアーナ】

「逆? むしろ、ぷにぷにしたほっぺですりすりされるのが気持ちよかったです?」

【リアーナ】

「あ、せんぱいの、先っぽからおつゆが出てきます」

//※すんすん・匂いを嗅いでます

【リアーナ】

「すんすん……はあ♪

せんぱいの、すごくエッチで、男らしいにおいがします」

【リアーナ】

「ふふっ、我慢出来ずにヨダレを垂らしてみたいですね♪

【リアーナ】

「この子は甘えん坊さんですね」

【リアーナ】

「まだ甘えたりないみたいですから、今度は……」

【リアーナ】

「お掃除のためのフェラチオじゃなくて、

せんぱいを気持ちよくするためのフェラチオをしますね？」

【リアーナ】

「私のお口に、いくつぱい甘えてください♪」

【リアーナ】

「ちゅっ、ちゅく……ちゅびっ、ちゅむつ……んっ！

この出っ張ったとこ……カリ首、ですか？　が気持ちいいんですね」

【リアーナ】

「私の中をいっぱい擦ってくれた、せんぱいのカリ首、好きです。ちゅっ、ちゅっ♪」

【リアーナ】

「キスだけじゃなくて、咥えてじゅぱじゅぱして欲しい？」

【リアーナ】
「はい♪」

【リアーナ】

「あむっ♪ んんっ……せんぱいの、おつきい……。
口の中、せんぱいのでいっぱいです……」

【リアーナ】

「せんぱいのに歯が当たらないように気をつけて……」

【リアーナ】

「んっ、ちゅぶつ……じゅくつ、じゅる……
ちゅむつ、ちゅつ、くぶつ……ん、じゅるう……」

【リアーナ】

「せんぱいの、ずっと元気なままで、すぐくたくましいです♪」

【リアーナ】

「せんぱいが好きなほっぷにすりすり、口の中でもしますね。
ぐぽつ、じゅぽつ、ちゅるつ……」

【リアーナ】

「んんっ……口の中、せんぱいの味が少し濃くなつた♪」

【リアーナ】

「ふふ、またヨダレを垂らしちゃつたんですね」

//-----

【リアーナ】

「ヨダレを垂らしたら、また……んっ、じゅちゅつ、じゅくうう……っ！
こうやって吸ってあげますから、いっぱいヨダレを垂らしてくださいね♪」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「くちゅつ、ちゅぱつ……ん、ちゅう……んつ、おちんちん、ほっぷに擦りつけて、
じゅぼじゅぼすると、いっぱいビクンって震えて、すごいです」

じゅぱじゅぱする♪、いっぱいビクンって震えて、すいです」

//-----

【リアーナ】
「ん、ちゅぱ……くちゅ……いつぱい感じてください……
くちゅ……ちゅる、ぷちゅう……っ」

【リアーナ】
「んつ、ちゅぱあ……ほっぺに当たってる先っぽから、
せんぱいの熱が伝わってきます……」

【リアーナ】
「ちゅるつ……んちゅつ、ちゅくう……はああ♪
ところろに蕩けちやうくらい、甘やかしたくなっちゃいます♪

【リアーナ】
「じゅるつ、じゅぱうつ……ぐちゅつ、ぢゅぱつ……
んつ、またおつゆが……んぢゅぐ、ぢゅちゅうう……っ」

【リアーナ】
「うん……?
『気持ちいいけど、ちょっと物足りない』ですか?」

【リアーナ】
「じゃあ、じゅぱじゅぱの方を激しくしますね?」

※んんうつ：唾液を放出（サオに塗りたくるために）

【リアーナ】
「その前に……んんうつ……」

//-----

【リアーナ】

「唾液を、おちんちんのにぬりぬりして……」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「唾液を、カチコチのせんぱいのにぬりぬりして……」

- // -

リアーナ

んでよし、つと、それじやあ……

「じゅくつ、ぢゅぶるつ、んぢゅぐつ……じゅぱつ……
んぢゅつ、ぢゅむつ、ぢゅぐう……」

一一一

「ぢゅふつ、ぢゅくつ……おちんちん、いっぱいぬるぬるしてるから……ぢゅくつ、ぢゅむつ、じゅふうつ……唇で、強く擦れます……」

//★早詰な→ver

「ぢゅふつ、ぢゅくつ……せんぱいの、いっぱいぬるぬるしてるから……じゅくつ、ぢゅむつ、じゅぶうつ……唇で、強く擦れます……」

「んぢゅう、じゅぶつ、ぐぶ……っ！ ん、ぢゅるぢゅるう……っ—
口の中、せんぱいの味がちよつとずつ濃くなつてきてます……」

【リアーナ】

「じゅふっ、ぐぽつ、んぢゅう……っ！」
ヨダレが止まらなくなるくらい、感じてるんですね？」

【リアーナ】

「私のお口で、もつともつと感じてくださいね。

【リアーナ】

「あ、せんぱいのおつゆ、零れちやう。
んっ、ぢゅぢゅるるるるううう……つー！」

【リアーナ】

「んんっ！ せんぱいの、口の中でビクビクつて……
イッちゃったのかと思いました」

【リアーナ】

「ふっ、んじゅつ、ぢゅく……つ！ ぢゅぷう……つ！
……もしかして、イクの我慢します？」

//-----

【リアーナ】

「おまんこの時みたいに、もつともつとリアーナのことを感じてみたい……？」

//★卑語なしver

【リアーナ】

「入れてた時みたいに、もつともつとリアーナのことを感じてみたい……？」

//-----

【リアーナ】

「えへへっ、せんぱいは甘えん坊ですね♪ でも、嬉しいです」

【リアーナ】

「私もせんぱいにたくさん気持ちよくなつて欲しいですから、
いっぱい我慢していくださいね？」

【リアーナ】

「ふっ、んじゅつ、ぢゅくつ！ じゅぶるつ！ ぢゅくつ！
ぢゅむつ！ んぢゅうつ！ ぢゅつ！ ぐちゅつ！ ぢゅぷつ！」

【リアーナ】

「んむっ！ せんぱい、腰、引いやダメです。
んぢゅつ、ぐぷつ、ぐぽつ！ ぢゅぐるつ！ ぢゅちゅるつ！」

【リアーナ】

「んも……つ！ どうしても腰を引いちやうなら、
腰に手を回して抱きしめながら……」

【リアーナ】

「じゅふっ！ ぐぼっ！ ぐちゅっ！ ぢゅむっ！ ぐぱっ！」

ほら、せんぱいの大好きな、カリ首じゅぽじゅぽですよ？」

【リアーナ】

「ぐぱっ！ ぐぼっ！ じゅふっ！ じゅくるっ！ ぢゅぐう……っ！」

//- - - - -

【リアーナ】

「ぢゅふっ、んっ……おちんちん、ぱんぱんに膨らんで來た♪」

//★卑語な♪ver

【リアーナ】

「ぢゅふっ、んっ……せんぱいの、ぱんぱんに膨らんで來た♪」

//- - - - -

【リアーナ】

「んじゅるっ、ぢゅくっ……

せんぱい、がんばって、もつとフェラチオ感じてくだせ～」

【リアーナ】

「(ああ、歯を食いしばって我慢しててるせんぱい、かわいい♪)」

【リアーナ】

「(めんど、もつとしたくなっちゃう)」

※モノローグ中、バックで流す用の汎用ちゅぱです。

【リアーナ】

「ぢゅっ！ 矢ゅふっ！ じゅぼっ！ ふむっ、んぢゅっ！
ぢゅくっ！ んじゅるっ！ 矢ゅふっ！ ちゅぐうっ！」

【リアーナ】

「んぢゅるっ！ んあ、おつゆが、精液の味に似てきた」

【リアーナ】

「じゅちゅるつ！ んぢゅうつ……せんぱい、もう出るんですね？
いいですよ？ せんぱいの好きなところに出してください！」

【リアーナ】

「ふあむつ、ぢゅぷつ！ お口ですか？ わかりました」

【リアーナ】

「んぢゅつ、じゅくつ！ じゅるぶつ！ ぐぱつ！ 爽快感！
全部ごっくんしますから、いっぱい出してくださいね！」

【リアーナ】

「ぢゅくつ！ んじゅるつ！ 爽快感！ おむつ！ 来て、せんぱい！
じゅるじゅるつ！ またせんぱいを、精液を受け止めさせてください」

※口内射精

//-----

【リアーナ】

「んんっ！ おちんちん、ビクンビクン震えながら、
すごい勢いで射精してます……っ！」

//-----

★★卑語なしver

【リアーナ】

「んんっ！ せんぱいのが、ビクンビクン震えながら、
すごい勢いで射精してます……っ！」

//-----

【リアーナ】

「んあ……精液、すごい量……。
ダメ、口から零れちゃう……」

※ラストの『はああ』は恍惚な感じで

【リアーナ】

「ん、んっ……ん、くっ……んくっ……んく……ん、はああ……っ♪」

※ここから略えてません

【リアーナ】

「ふふつ、せんぱいの精液、熱くて、どうつとしてるから、喉を通るのがハツキリとわかりましたよ?」

【リアーナ】

「それに、精液のにおいが鼻に抜けて……お口に出されるのも、ごっくんするのも、す」かつたです」

【リアーナ】

「(せんぱいの精液、おいしかったなあ……。もつと欲しいかも……)」

//-----

【リアーナ】

「(あ、そうだ。おまんこの中に出したときみたいに、まだおちんちんの中にちょっと残ってるかも……)」

//-----

//★卑語なしver

【リアーナ】

「(あ、そうだ。私の中に出したときみたいに、まだせんぱいの中にちょっと残ってるかも……)」

//-----

【リアーナ】

「(射精したんだから、また綺麗にしてあげないといけないよね。うん、そうしようー。)」

//@SE:マッドの軋み (せんぱいに近づこうとした)

//@SE:水音 (濡れたシーツ or おしつこいの水溜まり)

【リアーナ】

「ん……? 今の音……?」

【リアーナ】

「!？ ベッドがすごい濡れてる!？ なんで?！」

【リアーナ】

「え……？ 私が中出しされたときに、おもしらし……した……？」

※今までのことを思い出した

【リアーナ】

「! ! ! ! ? ? ? ?」

※ガチへこみではなく、しょんぼりぐらいの感じで

【リアーナ】

「わ、私……せんばいのことが好きすぎるあまり、いろいろと酷い姿を……」

※抗議色は薄めで。拗ねてるぐらいのニュアンスだと可愛くていいと思います。

【リアーナ】

「わ、笑わないでください……。」

【リアーナ】

「え？ 『あんなにたくさん甘やかしてくれたリアーナが急に年相応に戻つてなんだかギャップがあつて、すごくかわいかつた』……？」

【リアーナ】

「え？ エ？ 今、かわいいって……」

【リアーナ】

「『リアーナが情けない自分を受け入れてくれたように、自分もどんなリアーナでも受け入れる』？」

【リアーナ】

「そ、それって……その……告白……っぽく聞こえるんですけど……」

※せんぱいが首を縦に振ったことに対するリアクション（驚き）

【リアーナ】

「!？」

【リアーナ】

「私のことが好きヽヽヽヽは、これからも甘えてくれるんですか？」

【リアーナ】

「せんぱい、大好きですー。」

//@SE:抱きつか返す（衣擦れ？）

【リアーナ】

「これからも、ずっと甘えてくださいね♪」

//eof